

## 6 換 気

### (1) 換気の方法

ほこりや臭気、湿気や熱を牛舎外へ排出し、新鮮な空気を取り入れることによって牛舎内の空気を清潔に保ち、快適な状態にすることが目的です（図3）。換気がうまく行われなると次のような問題が起こります。

- ・臭気（アンモニア臭など）による採食量の減少
- ・高温多湿によるストレス増加

↓  
生産性の低下、疾病の発生



図3 牛舎内の換気イメージ

### (2) 換気の方法

換気をするときは一方向に空気を抜くようにします。空気の流れを一方通行にしないと牛舎内で空気がよどみ、換気の効率が低下します。これはどのような牛舎構造でも一緒です。

### (3) 夏の換気と冬の換気

#### ア 夏季の換気

十分な換気によって牛舎内の湿度を低くし、牛体に風をあてることで体感温度を下げるのが大切です。換気と一緒に暑熱対策も考えましょう。

- ・自然換気を最大にするため、窓を取り外したり、カーテンを全開にする(写真24)
- ・自然換気が期待できないときは扇風機を利用して牛舎内に風を走らせる(写真25)



写真24  
カーテン全開



写真25  
扇風機の利用

#### イ 冬季の換気

寒い時期（気温5℃以下）に牛舎内の湿度が高くなることは、牛や人間によりいっそうの寒さを感じさせます。また、結露を発生させる原因にもなるため湿度をできるだけ低くする工夫が必要です。湿度対策（結露対策）を重視した換気を行いましょう。

- ・比較的暖かい日中に十分な換気を行い、湿気を牛舎外に排出する
- ・窓やカーテンの開け方をこまめに調整して換気を行い冷気を牛のからだに直接当てるような換気はしない(写真26)



写真26 上部を少しあけて換気量を調整